

丸紅フォレストレス株式会社
株式会社シモジマ
株式会社バンダイロジパル

使用済み段ボールのクローズドリサイクルによる 梱包用段ボール・紙袋の提供開始について ～バンダイナムコグループとの取組み～

※本リリースは丸紅フォレストレス株式会社、株式会社シモジマ、株式会社バンダイロジパルの連名で配信しております。

丸紅フォレストレス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:増野浩一、以下丸紅フォレストレス)は、株式会社シモジマ(本社:東京都台東区、代表取締役社長:笠井義彦、以下シモジマ)と共に、バンダイナムコグループの物流を担う株式会社バンダイロジパル(本社:東京都葛飾区、代表取締役社長:山本泰治、以下バンダイロジパル)へ、サーキュラーエコノミー(循環型経済)モデル(*1)の提供を開始いたします。



本取組みのスキーム

今回の取組みは、バンダイロジパルの拠点で排出された使用済み段ボールをリサイクルし、梱包用段ボールとして再利用します。丸紅グループ2社（丸紅フォレストレスリンクス、興亜工業株式会社）は使用済み段ボールの回収、再生紙の生産・供給を行い、シモジマは梱包用段ボールの製品化を行っています。この取組みで生まれた段ボールは、バンダイナムコグループ公式通販サイト「PREMIUM BAND AI（プレミアム バンダイ）」で提供が開始されています。また、バンダイナムコグループ各社で使用している紙袋も、同スキームで生産された製品に順次変更いたします。



使用済み段ボールのクローズドリサイクル(*2)により生産された製品

丸紅フォレストレスリンクス、シモジマ、バンダイロジパルは、今後も互いのシナジーを活かし消費者の循環型社会への関心を促すと共に、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

(*1) サーキュラーエコノミー（循環型経済）モデルとは、従来の「使い捨て」型の経済モデルとは異なり、資源を最大限に活用し、廃棄物を極力重視することを目的とした経済モデルです。

(*2) クローズドリサイクルとは、自社で使用済みとなり排出したものを素材(原料)として再利用し同じ用途の自社製品へ循環させるため、環境負荷が少なく資源を効果的に活用できることです。

以上